

群馬県立前橋西高等学校 学校評価一覧表① (令和4年度版) (様式1)

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価		第2回点検・評価	
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート	自己評価	外部アンケート
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 目標や計画を立て、前向きに挑戦し、自分の経験を振り返ることで、次なる目標や計画につなげることができている生徒が70%以上である。 少人数制の授業形態(数学・英語・体育)に、生徒の80%以上が満足している。 学校行事に、生徒の80%以上が満足している。 自分の学校が好きだと感じている生徒が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> グランドデザインの目標とプロセスを共有し、面談や授業、学校行事などの場面で、生徒への指導・支援を行う。 少人数による授業により、双方向的できめ細かな学習指導を実施し、学習内容の十分な定着を図る。 「文化祭」、「球技大会」、「芸術教室」、「マラソン大会」等の行事や部活動、委員会活動の充実を図り、生徒が活躍する場所をつくる。 	A	A	A	A
	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受けることで、学習内容が理解でき、学力が身についたと感じている生徒が70%以上である。 進路実現に向けた学習指導に、生徒の70%以上が満足している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導と学習評価の改善に向けて、授業見学や校内研修を充実させ、授業アンケート結果を改善に活かす。 ICTを積極的に活用し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善を行う。 土曜や早朝、そして長期休業中の課外を充実し、生徒の意欲を喚起するとともに、一層の学力向上を図る。 	A	A	A	A
	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 目標の実現に向けて計画的に学習を継続し、日常的に家庭学習を行っている生徒が80%以上である。 英検2級合格者が年間10名以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育の充実を務め、進路の実現を念頭に学習意欲を高めて、生徒が自ら学習に取り組むように、進路講演会やLHRを活用していく。 各教科で工夫した探究的な学習課題を課し、家庭学習時間の増加を図る。 英検などの資格、検定試験の受検を促すとともに、英検各級合格に向けて指導する。 	A	C	A	C
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導に関する校則を、生徒及び保護者の80%以上が理解し、納得した学校生活を送っている。 部活動に、生徒の60%以上が積極的に取り組み、継続的に活動をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 集会時や配布物等を通じて、生徒指導方針の理解と内容の周知を図るとともに、SNS利用ルールの徹底などネット関係の規範意識の育成を生徒会と連携して推進する。 部活動の活性化に向けて、中心となる生徒を勧誘し育てるとともに、活動内容や指導方法などの改善に取り組む。 	A	A	A	A
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 学校は、いじめ防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていると生徒の80%以上が認識している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校いじめ防止基本方針」を説明する。 いじめ問題は早期対応が図れるよう、観察と情報収集を適宜行う。いじめの解消については丁寧かつ慎重に行っていく。またスクールカウンセラーを活用した教育相談と、職員研修の充実を図る。 	A	A	A	A
	6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 欠席率、平均遅刻者数について、前年度以下とする。 健康に留意した規則正しい生活を、80%以上の生徒が送っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 欠席、遅刻、早退の防止に向けて、職員間で情報を共有するとともに、保護者との連携の強化を図る。 疾病や事故の防止についての指導を充実させるとともに、心の悩みを抱える生徒も見られるので、スクールカウンセラーや外部機関との連携により指導の強化を図る。 	A	A	B	A
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 年間指導計画に沿った指導により、進路意識を確立できた生徒が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な探究の時間において計画的な学習活動を行いキャリア意識を養うとともに、生徒の自己理解を段階的に深める指導に取り組む。 	A	A	A	A
	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い視点から進路選択し、前向きに取り組んでいる生徒が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> 高大連携やインターンシップを通じキャリアステップサポートの充実を図る。 二者面談等の個人面談の機会を通じて、模擬試験や進路適性検査の内容や成果を適切に分析し指導を行う。 	B	B	C	A
	9 適切な進路情報を提供していますか。	<ul style="list-style-type: none"> 進路関係配布物(webページを含む)に、目を通して保護者が80%以上いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校からの情報発信手段としてホームページを充実させるとともに、保護者への連絡や情報提供のために、G S Nメールをより一層活用し、進路情報が保護者・生徒に行き渡るようにする。 	A	C	A	C
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	10 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページの充実と更新に努め、年間50万ページビューを目標とする。 その他各種学校行事についてのPTA役員参加率は80%以上である。 地域社会と連携していると感じている教職員が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページの更新を定期的に行うとともに、各種教育活動実施後、迅速に活動内容等をホームページに掲載する。 保護者の協力を得て校外での学校行事などの充実を図れるよう工夫していく。 清里地区の育成会行事や榛東村との英語教育連携事業に協力する。 	A	A	A	A
	11 施設設備の安全管理は、十分になされていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検が日常的になされており、校内に危険な箇所、危険な物品等について90%以上が改善されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検を毎月1回実施し、生徒、保護者アンケートの中で危険を指摘される問題点等については速やかに解決する。 	A	A	A	A
	12 生徒の安全指導・安全確保が十分になされていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールやマナーを遵守し、交通事故防止について、生徒の80%以上が主体的に取り組んでいる。 健康安全に関する講話を80%以上の生徒が理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な安全教育と登校時指導等により事故防止の強化を図る。ヘルメット着用定着に向け、生徒会と啓発活動を推進する。 交通安全教室、非行防止教室、防火避難訓練等の内容を吟味し一層充実させる。 	C	A	C	A
VII 教育のデジタル化に努めていますか。	13 ICTを活用した指導を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ICTを日常的に授業で活用している教員が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを授業で効果的に活用するための職員研修を行い、活用事例を共有する。 	A	-	A	-
	14 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ICTの活用により、業務が効率的に行えるようになったと感じている教職員が80%以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議での情報共有にICTを活用する。 各種マニュアルを準備し、全教職員ICTを活用できるように支援する。 	B	-	A	-

